

標準を確立すること

# 倫理及びビジネスでの行動規範

正しいことを実行する  
お互いを尊重する  
卓越した成果を上げる

**LOCKHEED MARTIN** 

標準を確立すること

更新期日：2023年10月。

**Lockheed Martin Corporation**

6801 Rockledge Drive

Bethesda, MD 20817

©1995-2023. Lockheed Martin Corporation. All rights reserved.

1-800-LM ETHIC (1-800-563-8442) (米国無料番号)

[corporate.ethics@lmco.com](mailto:corporate.ethics@lmco.com)

企業倫理オフィス

Lockheed Martin Corporation

6801 Rockledge Drive, MP-211

Bethesda, MD 20817

# 目次

## はじめに

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 当社会長、社長及びCEOからのメッセージ..... | i |
| 当社の価値.....                | 1 |

## 誠実に業務を遂行する

|                 |   |
|-----------------|---|
| 規範の擁護.....      | 2 |
| 違反事項の報告.....    | 3 |
| トレーニングへの参加..... | 4 |
| 行動を起こす.....     | 5 |

## お互いを尊重する

|                  |   |
|------------------|---|
| ハラスメントへの非寛容..... | 6 |
| 差別への非寛容.....     | 7 |
| 報復の禁止            | 8 |
| プライバシーの尊重.....   | 9 |

## 説明責任を実践する

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| アセットの責任を持った使用.....                 | 10 |
| 正確なビジネス記録の維持及び<br>公衆に対する正確な伝達..... | 11 |
| 機密情報の保護.....                       | 12 |
| 労働及びその他コストの正確な計上.....              | 13 |
| 利害の個人相反の回避.....                    | 14 |
| 政府職員との利益相反の回避.....                 | 15 |
| 組織的な利益相反の回避.....                   | 16 |
| インサイダー取引への関与の禁止.....               | 17 |

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 当社の製品及びサービスの<br>品質及び安全を担保すること..... | 18 |
| 人工知能の責任を持った使用.....                 | 19 |

## ビジネスを公正に実施する

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 公正な競争.....                        | 20 |
| 国際的貿易法規の遵守.....                   | 21 |
| 第三者の行動.....                       | 22 |
| 腐敗並びにキックバックは<br>許容されることがないこと..... | 23 |
| 全ての独占禁止法の厳守.....                  | 24 |
| 適切なビジネス儀礼に限定した受領及び供与.....         | 25 |

## 当社の職場環境

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 安全かつ保安衛生が確保された職場環境..... | 26 |
| 薬物汚染が皆無な職場の維持.....      | 27 |
| 保安の確保.....              | 28 |

## 役に立つ社会貢献

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 持続可能性及び責任を果たせる企業社会貢献..... | 29 |
| 人権の尊重及び評価.....            | 30 |
| 政治的プロセス.....              | 31 |
| あなたが報連相すべき人物.....         | 32 |
| 受領の証明及び確認の記録.....         | 34 |

Lockheed Martinにて、当社のコアバリューとは、つまり、正しい事を行い、お互いに尊重し合い、そして卓越した成果を揚げることで、私たちは一つのチームとして団結し、かつ当社を毎日運営する方法を定義することになります。同僚、顧客、コミュニティとの信頼関係の構築は、私たちが共有する誠実性及び高度な標準に依存しています。

これが、私が、あなたたちに、皆さんが当社組織の代理として行動を起こす時にガイダンスを提供する、Lockheed Martinの「行動規範及びビジネス行動規範」を読み、それを理解することを奨励する理由です。

私たちは、すべてのチームメンバーに同じ基準、ポリシー、及び手順を課します。これらの標準の多くは、現地の法制または慣習が要求する場合があるものを高く凌駕しています。

当社は、更に、あなたが、当社標準と一貫性のない行為または行動を目撃した場合、前に出て、声を上げることを期待し、それを奨励します。あなたは自身を以ってこのように実行することができます、なぜなら、当社「行動規範」には、報復、嫌がらせ、差別、または汚職に関する当社の非寛容ポリシーが明確に明示されていることを知っているからです。

Lockheed Martinの評判は、当社チームメンバーの全員に依存しています。それ故、当社のコアバリューを維持するというあなたのコミットメントに感謝いたします。OneLMのコンセプトの下で一丸となることで、当社は、私たちを導く卓越性の継続に向けて当社の誠実性並びに名声を確実にすることができます。

ジム・D・タックリット・Jr.  
会長、社長及びCEO兼務

**LOCKHEED MARTIN** 



# 当社の価値

## 正しいことを実行する

当社は、私たちが行う全てのことで最高の倫理行動規範の最高の標準事項が遵守されることにコミットしています。

## お互いを尊重する

当社は、私たちの成功とは、当社の人々の才能、スキル及び実績に依存することを認識しています。

## 卓越した成果を上げる

私たちは、当社ミッションの重要性及び当社顧客各位が私たちに託している信頼を理解しています。

## 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範



## 規範の擁護

### 当社が確立する標準

- 当社の「規範」は、管轄下となる法律の要件をしばしば凌駕している倫理的なビジネス実践への私たちのコミットメントを維持することにより確立されます。
- 当社のビジネス及び当社が営業する国・地域を支配する法律及び規制の文言及び精神の両者を遵守しましょう。
- 調査への協力。
- 当社の「規範」は、Lockheed Martinの従業員、当社取締役会、コンサルタント、契約労働者及び当社に関して代表しているかまたは代理で行動しているその他の人員に対して適用されます。
- 執行役員もしくは取締役役員についての任意の**権利放棄**は、当該役員会または1つの役員委員会に限定してこれらの何れかにより実施され、また当社ウェブサイト上で当社株主に対して迅速に開示される必要があります。

### これが重要な理由

- 従業員、当社の顧客及び利害関係者の信頼を維持することは、持続可能な成功を担保するために不可欠です。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 「規範の違反」は、解雇を含む、懲戒処分につながる可能性があります。
- リーダーは、従業員が当社の「行動規範」に違反する影響を与える可能性のある行動に関して説明責任があります。

### 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範
- CPS-718 米国政府に対する開示条項
- CRX-021 社内調査項目



**調査項目：**あなたが政府機関もしくは任意の第三者（機関）のそれらのどの一つでも、法律についての嫌疑がかけられた違反に関する情報収集に向けた捜査もしくは聴取を一回でも開始している場合、あなたは、当社の「法務部門」、「倫理部門」または「保安部門」に通知する必要があります。私たちは、いかなる文書もしくは電子形態での記録を破棄または改ざんしたり、調査員に対して嘘をついたりまたは誤認するよう誘導したり、当社の代理か、もしくは当社に対してか、当社自体かで提起される1件の調査または任意の法的措置に関連する情報の収集を妨害してはなりません。最大限に可能な範囲で、私たちは、嫌疑のある法律の違反の調査に関して担当する政府機関と可能な限り協力することとなります。Lockheed Martinによる要請がある場合、私たちは任意の政府により実施される捜査内容に協力することとなります。

**権利放棄：**本事項により、本「規範」についての権利放棄が公衆から隠蔽されるようになることを予防し、かつ米国「ニューヨーク証券取引所」（NYSE）の要件及び米国「証券取引委員会」及び米国「2002年版サーベンス・オクスリー法」（米国SOX法規）の管轄対象となる同様の規則を遵守していることとなります。

## 違反事項の報告

### 当社が確立する標準

- 本「規範」、ポリシーまたは契約条項についての違反を報告するために迅速に行動を起こすこと。

### これが重要な理由

- 私たちの内のどの一人でも、1件の潜在的な違反の目撃者となったりまたは嫌疑を抱いたりする可能性があります。私たちが報告を上げないなら、それは、誰がやるのでしょうか？
- 適時に報告することは、それらの事案が大事になる前に解消されることを可能にすることでしょう。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 報告への怠慢は、それ自体が本「規範」についての1回の違反です。

### 主要なポリシー

- CRX-021 社内調査項目

**報告：**あなたに、疑わしい行為もしくは違法行為が存在すると信じる理由がある場合、嫌疑のある違反を上司、マネージャー、「HR部門」、「ビジネスパートナー」、「倫理責任者」、「法務部門」、「保安部門」、「EEO調査機関」、「グローバル多様性及び包括性部門」、「EHS部門」、「持続可能性部門」、「内部監査部門」または「監査委員会」に対して報告を上げてください。

倫理はガイダンスに向けてあなたのためにここに記載してあります。あなたは、次で、あなたの懸念事項に対処するのに役立つ情報及びリソースを入手することができます：

電話連絡先：  
1-800-LM ETHIC (1-800-563-8442)  
(米国無料番号)

米国の外から電話する場合、最初に、通話発信国・地域からの国際通話番号を入れてダイヤルしてください。

電子メールの宛先：  
corporate.ethics@lmco.com

通常郵便の宛先 (米国所在地)：

Corporate Ethics Office  
(企業倫理オフィス)  
Lockheed Martin Corporation  
6801 Rockledge Drive, MP-211  
Bethesda, MD 20817

**監査委員会：**従業員は、会計、内部統制もしくは監査対象事案についての懸念及び疑わしい会計処理または監査対象事案についての匿名での提出を「Lockheed Martin取締役会」の「監査委員会」に対して送信することができます。あなたが「監査委員会」に対して懸念を提起することを希望する場合、当社「企業倫理室」に連絡することにより、これを実行することができます。あなたの懸念が「監査委員会議長」に対して伝達されることとなります。



# トレーニングへの 参加

## 当社が確立する標準

- 全ての必須な「ビジネス行動コンプライアンストレーニング」及び年間「倫理意識向上トレーニング」を完了しましょう。

## これが重要な理由

- トレーニングは、倫理的な意思決定が必須である状況を認識し、効果的に対応するために私たちの準備を整えます。
  - コンプライアンス違反の結果に対処します。
  - 本「規範」でのトピックについての私たちの理解を向上させることを助けます。

## 常に注意を喚起すべきこと

- 期日までにあなたに必須なトレーニングを確実に完了してください。

## 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範





## 行動を起こす

### 当社が確立する標準

- 誠実さを以って行動し、厳しい質問を尋ね、そして私たちの言葉及び行動が同僚及び当「会社」に影響するかを理解します。
- 他の人たちに次を活用し、互いに鼓舞するようにすること：行動を起こせるよう支援し、当社価値を実践するために、当社価値を実現する手段を表明すること。

### これが重要な理由

- 当社価値に対する挑戦は、就業環境で普通に発生する場合がありますが、あなたはそれらを解消する必要があります。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 警告サインは、潜在的な問題が大きな問題になる前にそれらを特定し、修正するのに役立ちます。
- 仮定及び推論は、あなたの公平性に影響を与え、倫理的な意思決定を妨げる可能性があります。

### 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範
- CPS-718 米国政府に対する開示条項
- CRX-021 社内調査項目

## 当社価値を実現する手段を表明すること



質問を尋ねる  
多様な情報を収集する



データを取得する  
感情ではなく、事実焦点を当てます



他の者に語りかけます  
信頼の置けるソースからの入力を要請します



問題を再形成する  
異なる視点を提供します



違反事項の報告  
何かを目撃したら、何かを発言しましょう

# ハラスメントへの 非寛容

## 当社が確立する標準

- 別の個人を、侵害、虐待、いじめる、拷問、毀損もしくは脅迫したりするような、口頭での言葉遣いもしくは身体的なふるまいは禁止されています。
- あなたは、身体的、心理的、口頭での嫌がらせまたはその他の虐待行為が皆無である 職場環境の維持することを支援することとなります。

## これが重要な理由

- 成功は、全ての従業員についての才能、スキル及び実績に依存します。
- 承認の人たちも含め、嫌がらせの標的の人たちは、個々の最大の潜在能力で貢献することが困難な可能性があります。

## 常に注意を喚起すべきこと

- ポリシーを再確認することにより禁止されている行為についての知識を有していること。
- あなた自身の行動と、あなたの行動、言葉、行動が他の誰かにどのように影響するかに注意してください。
- ハラスメントは、職場の内部にて及び外部にて、様々な形態で発生する可能性があります。
- 立ち上がる者となり、そしてあなたが嫌がらせもしくは差別的な行動を目撃したり、または察知したりした時は介入しましょう。



## 主要なポリシー

- CPS-003 非差別及び均等な雇用機会
- CPS-564 ハラスメントが皆無な職場
- CPS-734 人身売買との闘い
- CRX-053 職場の保安 - 脅迫及び暴力が皆無であり安全かつ尊重される職場を維持すること

セクシャルハラスメントの例は次を含みます：

- 口頭での性的誘いかけ及び前提を含む、望まれない性的誘いかけ。
- 性的好意と引き換えに雇用給付名目を供与すること。
- 性的誘いかけに対する否定的な反応に続く、報復を実行したり、または脅迫したりすること。
- 性的な流し目をしたり、またはそのようなジェスチャーをしたりすること。
- ポルノもしくは性的なものを暗示するオブジェクト、写真、漫画、またはポスターを表示したりすること。
- 不適切に愛情の表現を使用すること。
- 性的な性質の口頭による虐待。
- 個人の身体的特徴の一つについての口頭での露骨なコメント。
- 個人を表現するために使用される性的に貶めるような言葉。
- 挑発的もしくはわいせつな手紙、メモ、または招待状など。



## 差別への非寛容

### 当社が確立する標準

- 適用法もしくはLockheed Martinのポリシーにより擁護対象である諸特徴に基づき、従業員または応募者に対して差別してはいけません。
- 採用、選択、及び昇進、降格、異動、一時解雇、解雇、報酬、教育、研修（トレーニング）及び懲戒処分などの雇用のその他の側面に関連する全てのポリシー及び法制を遵守すること。

### これが重要な理由

- 擁護対象である諸特徴に基づき誰かを除外すること、つまり、単に個々を回向最良するのは法律に違反します。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 固定概念を定着化させることは、当社の文化及び実績を毀損する可能性がある差別の一形態です。

### 主要なポリシー

- CPS-003 非差別及び均等な雇用機会
- CPS-564 ハラスメントが皆無な職場
- CPS-734 人身売買との闘い
- CRX-515 ビジネスリソースグループ及び従業員ネットワーク
- CRX-537 兵役休暇



## 報復の禁止

### 当社が確立する標準

- Lockheed Martinは、善意を以って、調査を実施したり、調査に参加したり、または不正行為を報告したりする何人に対する報復を容赦しません。「善意により」「倫理部門」に連絡することは、あなたが正しいことは意味しませんが、それはあなたが当該情報を真実であると確信していることを（表明していることを）意味しています。

### これが重要な理由

- 報復の恐れは、従業員が声を上げたりまたは行動を起こせなかったりする最も一般的な理由の1つです。
- 報復は信頼を破壊します。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 誰かがあなたが問題を報告するのを阻止しようとする場合、その人物は、解雇を含む、懲戒処分の対象となる可能性があります。
- 報復は、仕事の割当ての変更もしくはカジュアルな仕事関連の相互作用など、微妙な場合もあれば、または時に、あからさまな場合もあります。あなたは、政府プログラム上で、詐欺、浪費または虐待を報告したことに関する報復から法的に保護されています。

### 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範
- CPS-003 非差別及び均等な雇用機会
- CPS-564 ハラスメントが皆無な職場
- CPS-575 当該の職場にて及び志願者に関して、合理的な宿泊施設を提供すること



**保護される対象：**米国の法律は、更に、Lockheed Martinの従業員が、特定の政府関係者に対してまたは法務部門もしくは倫理オフィスに対して、当該従業員が膨大な廃棄物、マネージメントの不作為、権限の濫用、または米国政府の契約、助成金、もしくは資金に関連する法律違反の証拠であると合理的に信じる情報を開示している、または（当該従業員が）1件でも、公衆衛生及び安全性に対する実質的かつ具体的な危険の証拠を、を開示している場合、報復内容に対して特定の権利及び保護を受ける権利をも付与しています。

報復とは、不正行為の報告、苦情の申立て、苦情の申立て、別人の苦情申立ての支援、会社の内部調査への参加、もしくは倫理関連の調査を実施している従業員に対する不公正または不適切な処遇です。

# プライバシーの尊重

## 当社が確立する標準

- 「個人情報」/「個人データ」(PI/PD) を、正当なビジネス用途並びにあなたが適切な承認を持っていない限り、これらを、収集、保存、またはアクセスしたりしないこと。
- 全ての個人についてのプライバシー及び尊厳を尊重し、及び従業員の記録項目及び情報についての秘匿性を防御する
- PI/PDを当該のLMネットワーク (LMI) の外部に送信する際、承認済みの暗号化電子メール及び転送手段を使用すること。

## これが重要な理由

- PI/PDの保護措置を講ずることは、従業員及び顧客との信頼を築きます。

## 常に注意を喚起すべきこと

- プライバシー関連規制条項は国・地域毎に異なります。
- 電子メールメッセージの件名に適切な個人情報/個人データの凡例(表記)を使用することを確実にする
- あなたがソーシャルメディアまたはコラボレーションする職場環境で「個人情報」/「個人データ」を共有しないことを確実にすること。
- 第三者に対して開示されるデータは、契約上の合意を履行するために必要な情報に限定されなければなりません。

## 主要なポリシー

- CRX-015 機密性の高い情報の保護
- CRX-016 プライバシー関連 - 米国
- CRX-017 個人データ保護関連 - 米国外

## 個人情報/個人データ

Lockheed Martinでの個人情報(以降、PI)及び個人データ(以降、PD)とは、判定されるべき1人の個人のアイデンティティ(自認志向など)の識別を可能にする任意の情報として定義されています。PIに含まれるのは、米国では個人に関するアイデンティティを識別可能な情報。米国以外の国・地域では個人に関するPD。



## アセットの 責任を持った使用

### 当社が確立する標準

- あなたは（当社）所有物を使用することに関して、及び当社の、及び当社の顧客の、**所有物** 及びアセットを保護すること、及びそれらの効率的な使用（利用）に関して責任を負います。
- 会社及び顧客のアセットのいずれも浪費したり、または濫用したりしないこと。

### これが重要な理由

- 当社の顧客は、私たちが、顧客の皆様が当社に託しているリソースを保護することを期待しています。
- 当社に対して託されている第三者の情報を含め、会社アセットの未承認の使用は、当社に対してリスクを生成し、また当社の財務履行名目に影響を与える可能性があります。
- アセットについての不適切な使用は、法律の違反及び契約上義務の不履行及び/または会社ポリシー条項からの逸脱を招く可能性があります。これらの全ては当企業及び個人に対して意図しない影響がある可能性があります。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 米国政府アセットについての濫用は、米国連邦犯罪を構成する可能性があります。
- 懸念される活動には次が含まれます：
  - 顧客アセットを指定されていないかまたは契約上で許可/承認されていない任意の目的に使用すること。
  - 個人のコンピューター処理デバイス上で機密情報を送信/格納/取扱いしていること。
  - 個人の電子メールアドレス宛てに会社情報を送信すること。
  - 会社/顧客のアセット内にデータを格納するために不適切な電子形態アイテムを使用していること。
  - 会社アセットの個人的な使用。
  - あなたに発行された企業クレジットカードの個人的な使用。

### 主要なポリシー

- CPS-007 Lockheed Martinアセットの個人的な使用
- CPS-037 コンピューター処理及び情報リソースの適切な使用
- CRX-014 個人的な利益相反
- CRX-156 購買用カード（P-カード類）
- CRX-253 ソーシャルメディア
- CRX-303 電子形態でのメッセージング
- CRX-325 ビジネス出張
- CRX-327 商用カード類
- TVL-001 ビジネス出張ハンドブック



所有物：これには、電子形態での通信システム、情報リソース、資料、設備及び機器が含まれます。

## 正確なビジネス記録の維持及び公衆に対する正確な伝達

### 当社が確立する標準

- あなたは、全てのビジネス及び財務的な記録を誠実かつ正確に準備することが期待されています。
- 独占的または機密の情報を侵害することなく、ビジネスの透明性を履行すること
- 絶対に事実を捻じ曲げたり、または記録を改ざんしたり、しないこと。
- 全てのビジネス取引内容を当社帳簿及びビジネス記録に迅速かつ正確に記入すること。
- あなたには、公衆及び当社株主に対して正確に開示を実行するための一つの義務があります。

### これが重要な理由

- 顧客、規制機関及び調査職員は、私たちが当社記録内容について誠実性を維持することを期待しています。
- 私たちの個々が、当社顧客に奉仕するために私たちがお互いに提供するデータの正確性に関して依存できるという複雑なビジネスプロセスの要求。
- 正確な記録を維持することは、財務取引内容を正確に記録及び報告することに、及び当社の法的及び規制関連の義務事項を満足することに、重要です。
- 当社投資家は正確な開示条項に依存しています。



### 常に注意を喚起すべきこと

- あなたが提供する全てのビジネス記録は、当社が正確な開示内容を全ての政府及び規制機関に対して提供することを助けます。
- 任意の種類の開示/外部との通信に含まれている任意の独占的または機密の情報について留意します。
- 就業、移動、資料及び任意のその他の出費を含め、全てのコスト品目に関して適切な会計処理をすること。
- あなたが、当社の代理でのビジネスまたは財務記録または公共通信を準備する場合、それらの品目が、包括的であり、公正性、適時性、正確かつ納得できる情報が記載されていることを確実にしてください。
- 不明朗である、提案書に記載して提出された価格決定報、ビジネス出張についての報告、または人件費品目は、ポリシーに違反しており、更に、違法である可能性もあります。

### 主要なポリシー

- CPS-011 社内統制及び企業リスクマネジメント
- CPS-020 重大な情報についての公正な開示及び投資コミュニティ及び公衆に対する財務情報
- CPS-201 情報のリリース
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント

**開示条項：**社外のプレゼンテーションを含め、当社により実施されたその他の公共通信品目は勿論、米国証券取引委員会及びその他の規制当局に提出された報告書またはドキュメントを含めること。

## 機密性の高い情報の 保護

### 当社が確立する標準

- 「機密性の高い情報」を適用対象となる要件を遵守しながら、使用し、格納し、そして保護します
- どのような「機密性の高い情報」でもそれを開示したりまたは受領する前に、適切な承認を取得すること
- 未承認のフォーラムにて「機密性の高い情報」を共有しないこと。

### これが重要な理由

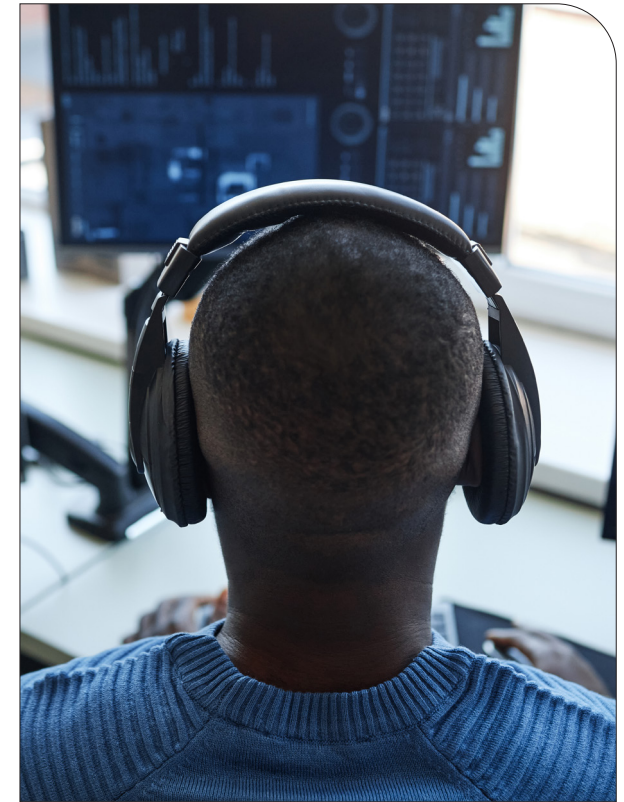
- 当社は、毎日、膨大な量の価値の有る情報を生成し、取得し、そしてアクセスしているからです。この情報は私たち及び私たちの顧客ビジネス、テクノロジー関連、及び経済的な優位性を提供し、更に、国家安全保障上の利害関係にも影響を及ぼす可能性があります。

### 常に注意を喚起すべきこと

- Lockheed Martinまたはその顧客またはパートナーについて公開するまたは社外プレゼンテーションを実施する前に、適切な承認を取得すること。
- 当社がビジネスを実行する状況では何処でも、国家・地域に特定の法制及び規制が存在しており、輸入/輸出の課題及び特有な情報の取扱い及び保護措置要件を支配しています。
- ソーシャルメディアを責任を持って利用し、また当社、あなたの同僚たち、顧客各位並びにあなた自身についての情報を保護するために特別な注意を払ってください。
- 情報保護要件は、あなたの雇用または契約が終了した場合であってもその拘束力は継続しています。

### 主要なポリシー

- CPS-022 倫理の発展及び人工知能の活用
- CPS-201 情報のリリース
- CPS-310 国際貿易の統制及びコンプライアンス
- CPS-569 保安
- CRX-002 知的財産
- CRX-013 政府及び競合実体の情報
- CRX-015 機密性の高い情報についての保護
- CRX-016 プライバシー関連 - 米国
- CRX-017 個人データ保護関連 - 米国外
- CRX-253 ソーシャルメディア
- CRX-303 電子形態でのメッセージング



**機密性の高い情報：**次の任意又は全てのこれらにカテゴリーの情報：個人情報（米国）、個人データ（米国外）、輸出統制情報、Lockheed Martin独占情報、第三者独占情報、弁護士-依頼者間秘匿特権及び/または弁護士の職務活動成果の法理及び秘匿情報。

**適切な承認：**承認を取得するには、米国従業員は、PIRAツール（公共情報リリース認証システム - <https://pira.us.lmco.com>）にアクセスしなければなりません。米国外従業員は、個々に関する資料を再確認するために、適切な連絡窓口に関して「通信部門」に連絡しなければなりません。



## 労働及びその 他コストの 正確な計上

### 当社が確立する標準

- あなたの就業場所のビジネス項目指定の労働記録ポリシー及び手順を遵守すること。
- 就業、移動、資料及び任意のその他のコストを含め、全てのコスト品目に関して適切な会計処理をすること。

### これが重要な理由

- 労働料金慣行についての違反は、Lockheed Martinで最高頻度での申立てがある事案の1つです。
- 顧客契約での不適切な請求時間は、詐欺と見なされる可能性があります。

### 常に注意を喚起すべきこと

- あなたは、あなたの人件費が正確であることを担保することに関して責任を負うこととなります。
- 職務以外の目的のためのオンラインコラボレーションツール/インターネットの過度に使用は、労働の誤請求につながる可能性があります。
- 不正確な労働請求またはリーダーの承認/誤請求を指示することは、ポリシーに違反する可能性があります、また違法である可能性があります。



### 主要なポリシー

- CMS-505 直接人件コストの記録及び検証
- CPS-441 コストの試算/価格決定
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-325 ビジネス出張
- CRX-327 商用カード類

**コスト：**これらのコスト項目には、通常の契約業務、通常の受託研究開発に関連する作業、及び入札及び提案活動を含みられますが、これらに限定されません。これは、当社との間及び社外の個人との間及び組織との間での取引が、米国、及び当社がビジネスを行う国・地域で一般的に受け入れられている会計慣行及び原則に従って会計処理され及び執行されることを意味しています。

## 個人の利益相反の回避

### 当社が確立する標準

- 全ての取引にて公正であり、かつ公平であること。
- Lockheed Martinの利益を、当社企業のビジネスに関連する事案での個人的利益よりも優先させること。
- 一つの相反の発生を呈する活動は勿論のこと、実際の利益相反を回避すること。
- 当社企業内での当社の契約内容もしくは立ち位置を、社外への影響力または個人的利益を促進するために利用してはなりません。
- 当社の資産、情報、または機会は、個人的利益のために使用することはできません。
- 当社は、実際または潜在的な利益相反について、直近の状況を書面により開示することとなります。

### これが重要な理由

- あなたは、同時に複数件の利益を調和することができるかもしれませんが、同時にあなたの忠誠心が分断されてしまう頃合いに気付けないかもしれません。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 独立した、客観的な評価を取得し、及び適切な緩和措置を講じるために、全ての潜在的な利益相反を開示します。



### 主要なポリシー

- CPS-008・CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連儀礼、及びスポンサーシップ
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-010 米国ビジネス開発コンサルタント
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント
- CRX-013 政府及び競合実体の情報
- CRX-014 個人的な利益相反

## 政府職員との 利益相反の回避

### 当社が確立する標準

- 軍人を含む、政府関連職員についての就業もしくは任務項目を網羅している利益相反関連の法制及び規制に関する全条項を遵守すること。

### これが重要な理由

- 当社の成功及び競争能力とは、1件でも、実際もしくは潜在的な利益相反を生成しない形態にて、現行もしくは以前の政府関連職員を雇用したりまたは協力したりしないことを担保していることに依存しています。
- 当該情報の性質及び、個人が所有する場合がある情報の競争上の優位性及び/または詳細は、それ自体が一つの競争を発生させる可能性があります。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 現行の政府関連職員とコンサルタントもしくは契約業者として、個々に可能性がある今後の雇用もしくは個々の任務内容を話し合うために、接触または交渉することに関して諸規則が存在しています。
- 政府関連天下り官僚であった従業員が実行する可能性がある役割または責務の事項に関して、制限事項が存在している可能性があります。



### 主要なポリシー

- CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連の儀礼、及びスポンサーシップ
- CRX-014A 政府職員との利益相反の回避

注：米国政府関連の従業員候補者は、仕事に応募する前に、個々の政府の倫理関連担当者にご自身の出自を再確認してもらわなければなりません。

個々の出自を再確認する：米国政府関連の従業員候補者は、仕事に応募する前に、個々の政府の倫理関連担当者にご自身の出自を再確認してもらわなければなりません。

本プロセスは、1通の撤回の書簡（1通の失格の書簡とも呼ばれる）及び個々の潜在的な政府関連雇用語の何らかの制限条項または禁止条項を説明する1通の倫理意見書につながる場合があります。

## 組織的な利益相反の回避

### 当社が確立する標準

- 組織の利益相反（OCI）を、回避し、無力化し、または軽減します。
- 客観性を毀損する可能性のある不公正な競争優位性または相反している役割を予防します。

### これが重要な理由

- あなたは、異なるプログラムにわたり関与している、複数の顧客代理業者と協力している可能性があります。
- ある政府契約上に矛盾があることで、別件で作業する当社の能力を侵害する可能性があります。
- 新規のビジネスチャンスの適切なスクリーニングを怠ると、ビジネスについての失格喪失または逸失を招く可能性があります。
- ポリシーは、当社の判断に偏見を持ち込む可能性のある不公正な競争優位性及び相反している役割を防止することを目的としています。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 任意のOCI制限条項についての開示を報告及び維持することを確実にします。

### 主要なポリシー

- CRX-014E 組織的な利益相反の制限を有する人たち
- CRX-600 組織的な利益相反



報告：1通のスクリーニング書簡を準備し、これをOCI報告書作成システムを通して閲覧するためのプロセスについては、「CRX-600」にアクセスしてください。

# インサイダー取引への 関与の禁止

## 当社が確立する標準

- あなたは全ての管轄対象とされる証券関連法制を遵守する必要があり、また不穏当な言動でさえ回避する必要があります。
- あなたは、インサイダー取引に関与してはならず、それはあなたが次を行ってはいないことを意味します：
  - あなたが、当該会社の重大な、非公開情報（MNPI）を保有している場合、任意の当該関連会社（Lockheed Martinを含め）の株式を取引すること
  - このような取引に参加することをその他の者たちに示唆（もしくは「ほのめかす」）すること、または
  - そのように承認されている以外で、その他の者たち（Lockheed Martinのその他の従業員）と共有すること。
- あなたは、明示的な承認なしで、あなたが自身の家族とMNPIを共有しないこと及びあなたがLockheed Martinもしくは第三者のその他の従業員たちとMNPIを共有しないことを確実にすることに関して責任を負っています。あなたは、あなたがMNPIを共有しているその他の人々の行動に関して責任を追求される可能性があります。

## これが重要な理由

- 投資家たちの当社への信頼及び金融市場での大衆の信頼は、株式の取引が公開情報に基づくという信頼に依存しているからです。



## 常に注意を喚起すべきこと

- これらの用語「証券」、「取引」、「重大」及び「非公開」には、広範かつ複雑な法的定義事項があります。
- あなたが、Lockheed Martinまたは第三者に関する重要な情報を、一般大衆が知る前に知った場合、それは重大な未公開情報と見做される可能性が存在しています。次のような連絡をすること、あなたが個人的に何の証券も取引しない場合であっても、その他の者たちにこのような情報を伝達することは、法律に違反する可能性があります。

## 主要なポリシー

- CPS-016 合併、買収、公開買付け、ベンチャービジネス、及び投資
- CPS-020 投資コミュニティ及び公衆に対する重大情報及び財務情報についての公正な開示
- CPS-722 米国証券法制とのコンプライアンス

**証券：**（米国の）証券には、株式（普通株式及び優先株式）、譲渡制限付株式ユニット、従業員ストックオプション、債券、手形、社債、プットもしくはコールのオプション、または同様の金融商品が含まれます。

**取引：**取引には、あなたの預金口座、手当もしくは繰延報酬制度の名目にあるLockheed Martin株式資金から出納される資金移動または資金再配分、証券での全取引の名目、普通株式の任意の購入または売却（既得制限株式ユニットから取得した株式の売却を含む）、贈与の価値が贈与時に税金目的で確定している場合の価値でのLockheed Martin証券の贈与名目、及び従業員のストックオプションの行使、が含まれています。更に、それには、指値注文に従って実行される取引も含まれますが、これらは、あなたが重大な未公開情報の入手に先立ち、注文されていた場合でも同様です。

**重大：**合理的な投資家がそれを、1個の株式を取引するかどうかを決定する上で重要であると見做す顕著な蓋然性が存在している場合、情報は「重大」がです。肯定的及び否定的情報の両者とも、「重大」で有る可能性があります。

**非公開：**情報は、それが広範に普及するまでは、「非公開」と見做されます。広範に普及するとは、それがニュースになっているか、または公式発表の形態でリリースされるかしており、公開市場、非公開もしくは会社プランで、情報が一般の人々に普及するのに十分な時間が経過していることを意味します（通常は翌営業日）。

# 当社の製品及びサービスについてその 品質及び安全を確実にする

## 当社が確立する標準

- 顧客並びに会社の期待事項を特定することよりこれらを満足すること及び当社製品またはサービスのライフサイクルにわたる品質の確保、ミッションの成功裏の完遂、及びシステムの安全確保へのエンジニアリングにコミットすること。
- 想定される用途向けに、全ての実現可能な品質及び安全の標準仕様を満足するようそれぞれが高品質である製品及びサービスを開発し、供給すること。
- 性能及び一貫性を数値化できる試練に耐えたシステムを導入し、遵守すること。

## これが重要な理由

- 全ての契約事項、法律的及び規制関連の要件を満足する安全な製品及びサービスの供給を担保するために欠陥事項を検出、是正できる品質保証プロセス。

## 常に注意を喚起すべきこと

- 全ての品質についての懸念は、当社の内側及び外側での観点に関わらず、真摯に取り組み、かつ適切に対処されるべきこととなること。
- 当社の製品及びサービスについての設計及び製造での高度な安全性及び品質の向上を絶え間なく模索し続けること。
- 何かの項目が、期待される標準に準拠していないように見える場合は、「何かを確認したら、何かを発見する」アプローチを活用し、あなたのリーダーに通知します。



## 主要なポリシー

- CPS-002 品質、ミッションの成功、及びシステムの安全性

# 人工知能の責任を持った使用

## 当社が確立する標準

- 人工知能（AI）の利点とはその調達を確保しながら、これを追求し、発展させ、それを社内で活用する際、当社価値が遵守されること。

## これが重要な理由

- 当社は、AIが多大な潜在的利益を当社顧客及び当社運営にもたらすことを認識しており、当社は、この革新的なテクノロジーで業界リーダーとなることを目指しています。
- データ及び高性能コンピューター処理へのアクセスの増加が、全ての産業セクターで各会社が運営方法を変革することとなる前例のない機会を開放する可能性があります。
- 急速に進化中の一分野として、AIシステムの設計及び実装で考慮及び対処する必要があるリスクが存在している可能性があります。
- タスクを実行し、コンテンツを生成するAIに関する依存性に関連付けられるものも含め、第三者製のAIモデル、ツール及びデータセットの使用に関連付けられる顕著な潜在的法的リスクが存在しています。



## 常に注意を喚起すべきこと

- 当社は、人工知能倫理諮問委員会を設立しており、更なるガイダンスを開発し、上記の原則に関連する懸念事項を裁定します。従業員で、当社倫理的AI原則の遵守について懸念がある場合、その従業員は、「倫理オフィス」または「人工知能倫理諮問委」のメンバーに連絡しなければなりません。
- AI機能の倫理的開発を実践し、機械学習、データ分析、及びデータマイニングなどのAIに関連する分野での当社の原則に従います。
- 「人工知能倫理諮問委員会」に連絡して、当社AIの原則に関連する懸念を裁定したり、またはガイダンスを受領したりします。

## 主要なポリシー

- CPS-022 倫理の発展及び人工知能の活用

Lockheed Martinが賛同していることとは、当社AIの設計、開発、導入、及び社内使用での以下に示す倫理的原則の項目です：

- 主体性の発揮
- 公平性
- 追跡可能
- 信頼性
- 統制可能

詳細については、「CPS-022」を参照してください。

## 公正な競争

### 当社が確立する標準

- 顧客、サプライヤー及び従業員と接する際、公正であること。
- 見込み顧客、サプライヤー及びパートナーに対する全ての連絡及び表現が正確かつ真実であることを確実にしてください。
- 全ての契約事項を、法律、仕様、要件、及び契約条項及び条件が遵守されている状況で実施する。
- Lockheed Martinが合法的に権利を付与されていないいかなる情報も絶対に請求、受領、使用、複写または配布しないでください。

### これが重要な理由

- 当社調達プロセスで、及び入札中または契約交渉中にて、最高の誠実性を維持することは、現行及び将来の契約、製品及びサービスを実施する上で不可欠です。
- 不正な情報を受信した場合、または当該情報を使用もしくは共有する会社の法的権利について不明な場合は、「法務部門」からの指導が提供されるまで、当該情報を複写、配布または使用しないでください。



### 常に注意を喚起すべきこと

- これらの活動はポリシーに違反するのみならず、更に、違法である可能性もあります。
  - 「法務部門」または「倫理オフィス」の指導を求めることなく、不正な情報（特に、入札もしくは交渉中、または見本市、業界団体またはトレーニングへの参加に関連して取得した価格設定、入札戦略もしくは顧客情報）について議論、使用、複写または配布したりすること。
- 入札または交渉活動に関連して当社に寄せられた問い合わせ内容を「法務部門」に報告すること。

### 主要なポリシー

- CPS-009 新規ビジネスマネージメント
- CPS-441 コストの試算/価格決定
- CPS-729 米国反ボイコット法制とのコンプライアンス
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント
- CRX-013 政府及び競合実体の情報
- CRX-015 機密性の高い情報についての保護



## 国際的貿易法規の遵守

### 当社が確立する標準

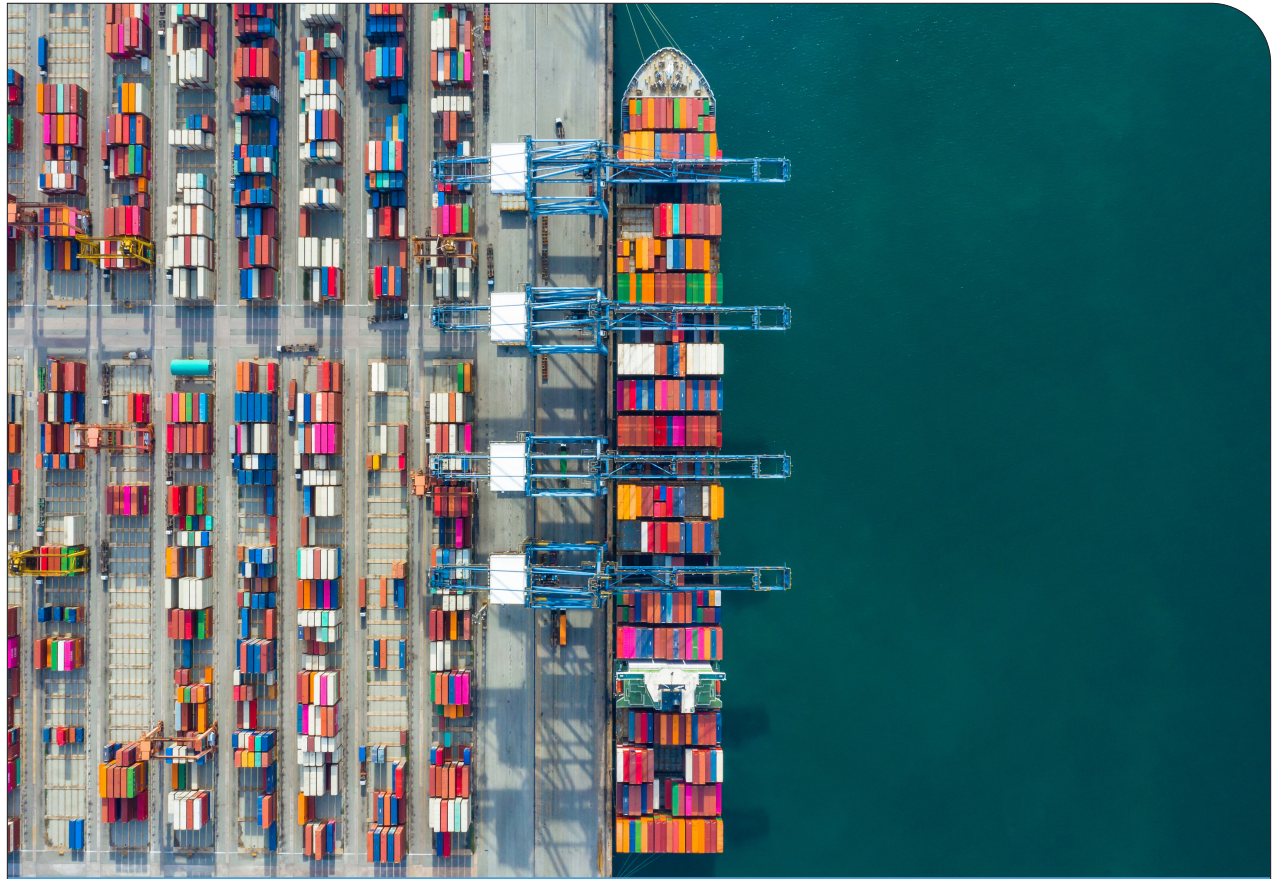
- ・国・地域間での特定の技術データ、機器及びテクノロジーの転送を網羅する全ての輸出入法制及び規制を遵守すること。
- ・米国政府の制裁対象ではないが制限的な国際貿易慣行またはボイコットに関与したり、または支持したりしないこと。
- ・米国の法律及び当社がビジネスを行う国・地域の法制を遵守すること。

### これが重要な理由

- ・輸出入違反、及び違法なボイコットは、合法的かつ長期的なビジネス取引のために必要な信頼及び透明性を毀損します。
- ・顧客は、競合他社、サプライヤー及び顧客との当社の世界的ビジネス実施手段にて公正性及びオープンな競争を期待しています。

### 常に注意を喚起すべきこと

- ・米国政府の制裁対象ではないがボイコットを遵守するための入札及び提案での任意の書面または口頭による請求は、1回のボイコット実施可能性の警告信号であり、Lockheed Martinが当該の入札/提案に移行しないことを決定している場合であっても、直ちに担当の「構成要素法律顧問」に報告を上げる必要があります。
- ・米国は、特定の個人及び実体を含め、特定の国・地域での特定のビジネス活動に事することを禁止する制裁または禁輸措置を維持しています。例えば、米国の法律は、特定済みのテロリスト国家・地域及び組織との連携を禁止しています。



### 主要なポリシー

- ・CPS-310 国際貿易の統制及びコンプライアンス
- ・CPS-729 米国反ボイコット法制とのコンプライアンス
- ・CRX-015 機密性の高い情報の保護

書面または口頭にて：これには、「売り手はイスラエルのボイコット規則を完全に遵守することに同意し、この契約に基づき供給される機器がイスラエル製ではないことを証明する…」、または、「売り手の専門家は、X国（地域）の全ての規則及び法制を遵守するものとする。」などの明示的もしくはより微妙な契約文言が含まれています。

## 第三者の行動

### 当社が確立する標準

- 法律もしくは当社方針に反するまたは当社の価値観及び原則を回避することになる形態でビジネスを実施するために第三者と関与しないこと。
- 当社の倫理的価値観、ポリシー及びコンプライアンスの諸要件に関して特定の第三者にトレーニングを提供すること。

### これが重要な理由

- 当社の代理でビジネスを実施する第三者の行動が当社の評判に影響を与える可能性があります。
- 当社の代理実施された不適切な行為は、当社企業に関してまたは第三者に関して責任を問われる当該の従業員（複数）に関して刑事責任もしくは民事責任を招く可能性があります。
- 当社は、当社の代理でビジネスを実施している者の行動に説明責任を負う場合があります。



### 常に注意を喚起すべきこと

- ビジネス開発コンサルタント及び独立契約業者を含む、全ての第三者が、管轄下となる法制及び規制及びビジネスの実施に関する当社の要件に従って行動するためのそれぞれの義務を理解し、遵守することを確実にすること。
- コンサルタント、代理業者及び第三者が、当社の代理でビジネスを実行するための当社の要件を遵守することとなり、それらへのコンプライアンスを維持して活動していることを証明することを確実にしてください。

### 主要なポリシー

- CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連儀礼、及びスポンサーシップ
- CPS-113 物資及びサービスの買収
- CPS-716 「1986年の反キックバック法」とのコンプライアンス
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CPS-734 人身売買との闘い
- CRX-010 米国ビジネス開発コンサルタント
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント
- CRX-025 チーム編成の合意事項
- CRX-106 主要契約業者のマネージメント
- CRX-126 偽造防止

# 腐敗並びにキックバックは許容されることがないこと

## 当社が確立する標準

- いかなる形態での賄賂もしくはキックバックも供与、提供、勧誘または受領しないこと。
- 任意の反汚職法もしくは当社「行動規範」に違反するような、または一つでも不正の感知を想起させるような任意のビジネス・エンゲージメントからは撤退すること。

## これが重要な理由

- 汚職は、不公正な競争を発生させ、コストを増加させ、及び当社の製品及びサービスについての品質及び能力を毀損します。
- 贈収賄は、汚職の未遂行為さえも含まれており、違法であり、また米国及びその他国家・地域の法制の管轄下で十分な訴訟条件となる可能性があります。
- 不正を示唆するものさえ存在している状況でビジネスを実施することは、重大な金銭的罰則及び権利はく奪、などの当社ビジネスに対する法的損害に加えて、回復不能な風評被害を引き起こす可能性があります。

**キックバック**：キックバックとは、米国との主要契約に関連する、もしくは米国との主要契約に関連する請負契約に関連する、便宜を不適切に取得することもしくはそれを受領する目的のために、任意の主要契約業者、主要契約業者従業員もしくは契約業者従業員に対して、直接的もしくは間接的に、提供される、任意の金銭、料金、コミッション、クレジット、贈答品、心付け、価値のある物品、貸与、接待、サービスまたは補償などを指します。

**汚職**：汚職とは、1回の利益を得ることを意図した任意の違法な、非合法的な、または不適切な行動であり、また贈収賄、詐欺、恐喝、窃盗、権力の乱用及び資金洗浄行為が含まれます。

**贈収賄**：贈収賄とは、その個人に自身の立場を濫用するように影響を与えることの目的のために、誰かに対して、価値のある何らかの物品について、直接的または間接的に、（それを）支払い、約束、供与、提供したり、またはその提供を承認したりすることを指します。

**赤旗（危険信号）**：1件の「赤旗」（危険信号）とは、1個の事実、イベント、もしくは一連の状況であるか、または、特に汚職行為内容及び反汚職法制との非コンプライアンスに関連して、違法なもしくは非倫理的なビジネス行為に関して1つでも潜在的なコンプライアンスの懸念が提示する可能性があるその他の情報のことを指します。

## 常に注意を喚起すべきこと

- 当事者の芳しくなく評判、政府関連職員及び公務員との関係、怪しげなもしくは異常な状況、異常な報酬及び疑わしい会計処理もしくは請求処理、または能力不足は、**危険信号**です。
- 「それがここでのビジネスのやり方です」、「皆がそれをしている」、「それが契約を勝ち取るのに期待されることだ」または「これはこの国（地域）では普通です」などの表現も、また**危険信号**です。

## 主要なポリシー

- CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連儀礼、及びスポンサーシップ
- CPS-021 健全な企業の社会貢献及び人権に関する尊重
- CPS-310 国際貿易の統制及びコンプライアンス
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント
- CRX-015 機密性の高い情報についての保護



## 全ての独占禁止法の 厳守

### 当社が確立する標準

- 競争を排除もしくは抑止する、または当社に不適切な競争優位性を与えるビジネス契約を締結しないこと。

### これが重要な理由

- 独占禁止法は、世界中で適用され、違法な制限や独占、または不公正な商慣行から貿易と商取引を保護し、顧客、Lockheed Martin及び当社ビジネスパートナー各社を保護しています。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 入札、契約、顧客、市場、もしくは地域を割当てたり、または価格設定を調整したり、または製品もしくはサービスの供給を制限したりするための、競合他社またはパートナーとの談合または合意。

### 主要なポリシー

- CPS-720 独占禁止法とのコンプライアンス



独占禁止規則は、あなたが想像する以上に多岐に適用されています。これらの規則は、あなたが特定の活動及び商談に参加するのを回避することを要求します。本ポリシーからの例には以下を含みます：

- 価格協定。
- サプライヤーまたは顧客をボイコットすること。
- 競合他社を廃業に仕向けることを目的とした価格設定。
- 競合他社に、軽蔑、不実表示、または嫌がらせを行うこと。
- 他社と協力して、顧客に関して競合が低い結果を生成したり、または市場参入を阻止するために競合他社をブロックしたりすること。
- 競合他社もしくはサプライヤー各社の従業員の雇用形態または給与内容に制限を課すこと。
- 入札、契約、地域もしくは市場を割当てたりすること、または製品や製品ラインの生産もしくは販売を制限したりすること、により、対象市場を分割するために競合他社と談合して契約を締結すること。
- 特定の製品もしくはサービスについての販売を別の製品またはサービスとの抱き合わせ販売の条件を付けること。
- 売り手もしくは買い手が当社の競合他社と取引をしないことを条件として、製品もしくはサービスの販売または購入の条件を付けること。

# 適切なビジネス儀礼に限定した 受領及び供与

## 当社が確立する標準

- 有利な処遇が訴求、受領または供与されているという想定さえも排除すること。
- 提供または受領されている任意のビジネス上の儀礼が法律及びポリシーにより許容されていることを確実にすること。

## これが重要な理由

- 人々が贈答品または**ビジネス上の儀礼**を交換する場合、それがビジネス判断に不適切な影響を与えるために便宜が供与されたという想定を生成する可能性があります。
- あなたは、当社の製品及びサービスについてのメリットに関して競争することとなり、不公正な競争優位性を供与することはありません。
- 不適切なビジネス関係を想起させる可能性さえあるビジネス上の儀礼を受領することを回避するために、製品とサービスを公正に調達すること。



## 常に注意を喚起すべきこと

- 役人と対処する際には、複雑な規則並びに金銭的制限事項が適用されます。ポリシーを参照し、あなたが、特定のアクションが不適切であるかどうか、または許容範囲内であるかどうか、不明な場合は、ガイダンスを入手すること。
- ビジネス関係とは、当社がビジネスを実施する、もしくは当社がビジネスを模索する、もしくは当社とビジネスを実施する実体である、個人またはグループであることを理解すること。
- 当社は、承認なしに超過することができない国・地域に固有の許容しきい値（金額）を設定しています。
- 重要なのは、ビジネス上の礼儀の価値だけではありません。ビジネス上の儀礼を、提供、提供、もしくは受領するという単純な行為、または不適切なビジネス上の優位性を獲得する目的の想定は、違法または非倫理的である可能性があります。
- 将来のビジネスを直接的もしくは間接的に調達するため、もしくはビジネスを取得もしくは維持する目的で、不適切な優位性を確保したり、もしくは誰かに不適切な行動を誘導させることを目的とした一切のスポンサーシップを履行することはできません。
- グローバルサプライチェーン運営従業員及びビジネスまたは資金を指示するプロセスに参加するこれらの従業員は、より高度な標準が維持されています。
- 現金、現金等価物品またはギフトカードをビジネス関係に向けて贈答することは禁止されています。



## 贈答品判定ラダーダイアグラム

贈答品判定ラダーダイアグラムは、贈答品、接待、その他のビジネス切れ及びスポンサーシップが関与する場合に、あなたを支援するためのツールです。

## 主要なポリシー

- CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連儀礼、及びスポンサーシップ
- CPS-716 「1986年の反キックバック法」とのコンプライアンス
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-010 米国ビジネス開発コンサルタント
- CRX-011 国際ビジネス開発コンサルタント

**ビジネス儀礼**：ビジネス儀礼とは、公正な市場価値（価格）が対象の受領者により支払われない価値の有形または無形の物品（行為）を指します。

## 安全かつ保安衛生 が確保された 職場環境

### 当社が確立する標準

- 安全かつ保健衛生が確保された職場環境を提供し、また天然資源を保護し、及び汚染を防止する方法で運営すること。
- 安全でないものまたは環境に害を及ぼす可能性があるものが特定されている場合、即刻使用を停止すること。

### これが重要な理由

- 現場での就業または自宅リモート就業に関わらず、当社の職場が安全でありかつ当社職員の福利厚生及び当該環境に対して有益であることが重要です。

### 常に注意を喚起すべきこと

- 掲示された警告、手順及び規制に対するいかなる非コンプライアンスも報告します。
- 仕事上で発生したどのような事故、負傷もしくはヒヤリハット事案でも、またはあなたにあらゆる環境、安全もしくは保健衛生の懸念がある場合、直ちに報告を上げる必要があります。

### 主要なポリシー

- CPS-015 環境、安全及び保健衛生 (ESH)



## 安全性を最優先 \*



## IDEAの活用；

- ID (ID-アイデンティファイ、特定する)：安全性リスクを特定するために当該状況を評価します
- E (E-エバリュエート、評価する)：対象のリスクに対処するために最善策を決定する
- A (A、アクション)：あなたの安全上の懸念を同僚及びあなたのリーダーに連絡し、それを報告することで、対象のリスクを緩和します

## 薬物が皆無の職場 を維持する

### 当社が確立する標準

- 労働場所にてもしくは会社ビジネスを実施する状況下での、違法薬物の、所持、使用、製造、譲渡、密輸行為、またはそれらの影響下に身を置くこと、または違法薬物の乱用は、禁止されています。
- 職場にてまたは私たちが当社の代理で当社ビジネスを実施する状況である、当該の労働場所にてまたは任意のその他の場所にて、酒類の影響下に身を置くことは禁じられています。
- 「1988年版 薬物が皆無な職場法」、及び職場での「犯罪麻薬法令」についての違反に関する米国の連邦、州、及び地方の法制及び規制を遵守することが要件です。
- 当社は、違法薬物を所持、使用、販売、製造、譲渡、もしくは密売する個人を故意に雇用または再雇用することはありません。

### これが重要な理由

- 違法な物質を使用していると、あなたが安全に実行できる能力、生産性を維持すること及びセキュリティ・クリアランス（適格性審査）に合格し、それを維持することまたは雇用の継続に悪影響を与える可能性があります。



### 常に注意を喚起すべきこと

- 医療及び/または娯楽目的でのマリファナの使用を合法化している米国の州及び地方のイニシアチブは、薬物が皆無な職場を維持するという米国連邦請負業者としてのLockheed Martinの義務を改変するものではありません。
- 「影響下にある」に在るということは、法定限度を上回る必要がなくてもそうなるということです。
- あなたまたは同僚が薬物もしくはアルコール依存症の問題を抱えている場合、支援に向けて会社のリソースを活用してください。

### 主要なポリシー

- CRX-525 煙草及び喫煙が皆無である環境
- CRX-545 薬物汚染が皆無な職場

# セキュリティ

## 当社が確立する標準

- 当社の人員、運営及びアセットを保護すること。
- 従業員の安全に対する脅威を軽減するために措置を講じます。
- 全ての重大と分類されかつその他の当社に託された情報に適切な保護措置を講じます。
- 顧客及び米国国家安全保障政策の要件を遵守し、それを凌駕するよう模索します。
- 専用の防諜及びインサイダー脅威検出プログラムを維持すること。
- 徹底的かつ客観的な保安調査プロセスを使用します。

## これが重要な理由

- セキュリティコンプライアンスは、当社、顧客、国家安全保障及び全世界の安定に利益をもたらします。
- 当社の製品及びサービスについての安全保障要件を遵守することで契約の履行がサポートされ、当社の製品及びサービスを妥協することなく提供されることを可能にします。
- 強力な保安プログラムは、当社労働力にとって安全な環境を涵養します。
- 私たちは、情報を取得したりまたは私たちの能力を損傷/破壊することを模索している多数の脅威アクターたちの主要な標的の一つです。



## 常に注意を喚起すべきこと

- 同僚の行動の変化、または会社の人、施設、運営、プログラム、または製品に関する社外ソースからの問い合わせや情報の要求など、あなたが疑わしいまたは異常な活動について最初に察知する人になる場合があります。それは、あなたがそれを報告するか次第です。
- 情報または資産への不正アクセスが報告されることを確実にします。
- 電子メールセキュリティの脅威には、あなたに正当なソースから受信しているように想定させるために、正当に見えるように偽装した参照が含まれている可能性があります。

## 主要なポリシー

- CPS-569 保安
- CRX-052 危機マネージメント
- CRX-053 職場の保安 - 脅迫及び暴力が皆無であり安全かつ尊重される職場を維持すること
- CRX-055 リスクが増大した場所への出張または配置
- CRX-056 国際的安全保障運用項目
- CRX-057 企業保安サービス
- CRX-059 社内脅威検出プログラム



# 持続可能性及び責任 を果たせる企業社会 貢献

## 当社が確立する標準

- 当社プラットフォーム並びにサービスにわたりイノベーション、健全性及び機密性を涵養すること。
- 環境、経済、コミュニティの発展、インフラストラクチャの回復力に関する当社の製品及びサービスの積極的な貢献を最大化すること。
- バリューチェーン全体にわたる事業活動の悪影響を回避し、これを最小限に抑制することを模索します。
- 天然資源を節約し、汚染を防止し、及び倫理的なビジネス実践を担保することにより、関連する住民は勿論、環境を保護する形態で運営すること。

## これが重要な理由

- 当社ビジネス戦略及び当社バリューチェーン全体にわたり、入手容易性、リスク軽減及びイノベーションを推進すること。
- 当社ビジネスの長期的な競争力及び私たちのコミュニティ及び地球の健全性を担保すること。
- 顧客及び利害関係者のコラボレーションを改善すること。
- コミットメントを具現化し、従業員の価値観に沿った目的意識の感性を涵養します。



## 主要なポリシー

- CPS-021 健全な企業の社会貢献及び人権に関する尊重
- CPS-803 持続性
- CRX-202 製品及びプロセスでの化学物質の使用に関する制限事項
- CRX-350 エネルギー

# 人権の 尊重及び評価

## 当社が確立する標準

- 人権に関する尊重は、良き企業市民であるために不可欠な要素です。
- 全世界にわたっての人権の重要性には、次が含まれます：
  - 従業員に尊重を以って接し、多様性及び包括性を擁護する。
  - 公正な責任ある雇用及び賃金と拘束時間を実践する。
  - 公正かつ市場競争力の有る賃金を提供する。
  - 嫌がらせ、いじめ、差別、児童労働や強制労働の利用、またはあらゆる目的に関する人身売買を禁止する。
- 従業員は、自由な結社の権利を行使し、及び団体交渉代表を選択するか否かを選択することができます。
- 従業員及びサプライヤーは、当社ビジネスでの人権の尊重を担保するために適切な措置を講じる必要があります。
- 当社は、利害関係者との関係において、並びに当社製品及びサービスを通して、人権の教訓を厳守します。

## これが重要な理由

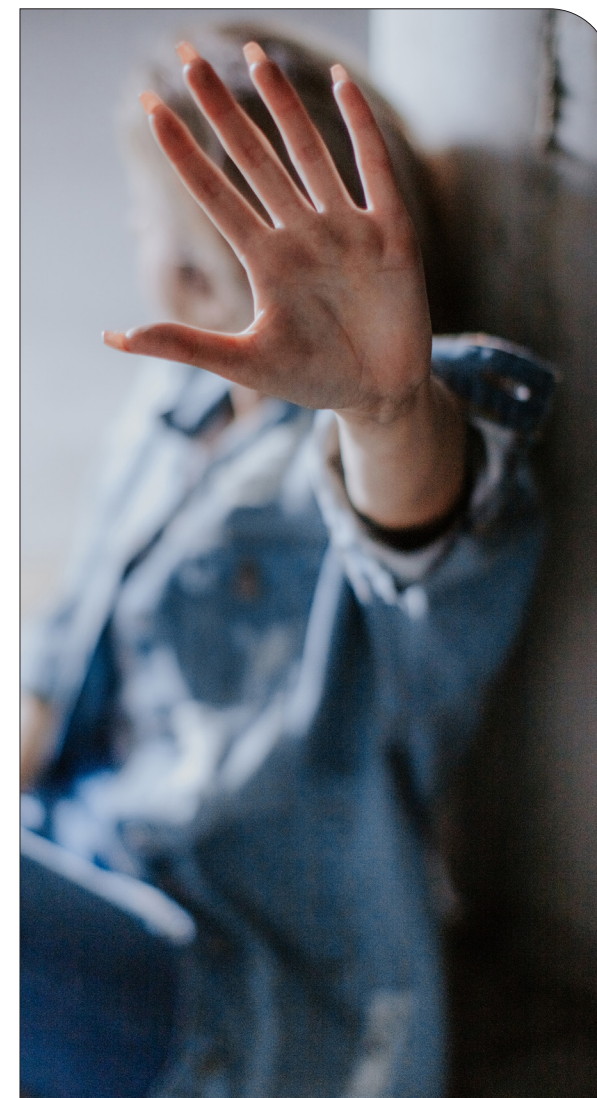
- 人権を擁護及び促進すること：
  - 当社の健全性及び当社のコアバリューに対するコミットメントを維持する。
  - 従業員の満足感及び生産性を促進する。
  - 当社ビジネスの競争力を強化する。
- 人身売買及び奴隷制度は世界中の問題であり、当社に意識がない場合、これらの原則に違反している第三者と無意識に関与してしまう可能性があります。

## 常に注意を喚起すべきこと

- 疑いのある行為または活動には、人権侵害についての存在を示している場合があります。

## 主要なポリシー

- CPS-001 倫理及びビジネスでの行動規範
- CPS-003 非差別及び均等な雇用機会
- CPS-021 健全な企業の社会貢献及び人権に関する尊重
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CPS-734 人身売買との闘い
- CPS-803 持続性
- CRX-515 ビジネスリソースグループ及び従業員ネットワーク



## 政治的プロセス

### 当社が確立する標準

- 当社がビジネスを行う状況にある全ての国・地域での政治的プロセスに関連する企業についてのポリシー及び法律を遵守すること。
- 政治的プロセスでの当社参与に関連している全ての法律の精神及び条文を擁護すること。

### これが重要な理由

- 政治的貢献事項及びロビー活動を支配している法律は複雑です。
- 意図していなかった違反事項でさえ、ビジネスチャンスの逸失、当社への風評被害及び民事・刑事的罰則を招く可能性があります。



### 常に注意を喚起すべきこと

#### ■ 禁止事項

- Lockheed Martinの資金、アセットまたは施設を、事前の書面による承認を取得することなく、世界中のどの場所でも政党または立候補者のためにこれらのどれをも使用することはできません。

#### ■ 当社は政治プロセスをサポートします

- 米国に加えて、多くの国（地域）にて企業の政治的寄贈を禁止している場合があります。これには、コンサルタントもしくは従業員の勤務時間などを通したものを含んでいる、政治家立候補者に対する直接的または間接的な、企業の資金、商品またはサービスを寄贈することが含まれる場合があります。
- 現地及び国家・地域の法制が、企業の政治的寄贈及び活動を制限している場合があります。

#### ■ 必死な注意事項

- 公職 - あなたが公職を模索もしくは保持したり、または委員会もしくは諮問グループに配属されたりする場合、利益相反が発生する可能性があります。
- ロビー活動 - ロビー活動は直接的または間接的であることができますが、何れの形態でも、高度に精査される必要があり、かつポリシーを遵守することが必要です。
- 米国議会行政府 - ここで、Lockheed Martinが単一の、一貫したビジネスメッセージを当社米国ベースの顧客コミュニティに対して伝達することが重要です。政府の業務は、当社の米国ベースのマーケティングイニシアチブ及びポリシー、規制及び立法戦略に対する一つの統一された取り組みを開発するために各ビジネス分野と協力します。この最終目的に向けて、「政府業務部門」は、米国議会メンバーまたはワシントンD.C.の行政職員、ま

たはそれらの従業員及びスタッフとの任意の交流を承認する必要があります。

- 米国の国家及び地域の政府機関 - 「政府業務部門」は、Lockheed Martinの代理で米国の国家及び地方政府の職員との任意の交流を承認する必要があります。
- 米国外政府機関 - 米国外の政府関連職員と関与する際はポリシーを遵守し、これらの職員の活動が許可され、現地の法制及び規制を逸脱しないことを保証します。
- 個人の政治的献金内容 - 一部の国家・地域及び現地法制は、個人従業員もしくはこれらの個々の近親者により行われた個人的政治献金内容を抑制、制限または開示を要求する場合があります。

#### ■ 許容されているもの

- あなたに奨励されているのは次です：
  - 資格が有る場合は、Lockheed Martin従業員の「政治行動委員会」に参加します。
  - 自身の時間内で、及び自費にて、民事業務及び政治プロセスに個人的に参加します。
  - あなたが選択した、政党及び立候補予定者を支援します。

### 主要なポリシー

- CPS-004 政治活動
- CPS-005 国際的運用項目
- CPS-008 贈答品、接待、その他のビジネス関連儀礼、及びスポンサーシップ
- CPS-045 政府業務部門
- CPS-730 反汚職法制とのコンプライアンス
- CRX-251 慈善献金品目

## あなたに、問題、質問または懸念がある場合に、連絡すべき人物とは誰ですか？

一般的に、あなたのスーパーバイザーまたは上司と状況について話し合うことにより開始します。それが実用的でない場合、または上司が問題の解決を支援することができない場合、引き続き発言し、解決を模索することは、あなたの責任です。

詳細については、「企業倫理部門」及び「ビジネス行動規範」のウェブサイトアクセスし、『倫理プロセスの仕組みが機能する方法』のパンフレットで確認してください。





# 受領の証明及び確認の記録

印刷版の証明及び確認の記録は、本ドキュメントの印刷版を読んでいる従業員に限定して使用されます。

当社ラーニングマネジメントシステムへのアクセスを有する全ての従業員は、オンラインでの完了の確認記録となります。

私は、『標準を確立すること、Lockheed Martinの行動規範及びビジネス行動規範』を読んでいること、並びにそれを遵守することになることを確認していることを受諾します。私は、Lockheed Martinの個別の従業員、取締役会のメンバー、コンサルタント、契約労働者または当社に関して代表もしくは行動するその他の代理人が、本「行動規範」の原則及び標準を理解すること及び遵守することに関して責任を負うことを理解しています。私は、更に、本「行動規範」についての違反は、是正措置実施に関する要因であり、これは、最大で、解雇を含む、懲戒処分につながる可能性があることを理解しています。

署名： \_\_\_\_\_

氏名を記入： \_\_\_\_\_

従業員番号（該当する場合）： \_\_\_\_\_

所属会社： \_\_\_\_\_

日付： \_\_\_\_\_ 所在地： \_\_\_\_\_

本フォームの提出及び完了の記録を入手するための手配については、「HR部門」または「倫理オフィス」にご連絡ください。あなたがLockheed Martin社の従業員でない場合、貴社のLockheed Martin社の連絡担当にご連絡ください。





正しい事を行う ・ お互いに尊重し合い ・ 卓越した成果を上げる



## 倫理及びビジネスでの行動規範

誠実さによる卓越性

**LOCKHEED MARTIN** 